

# 紅葉は木が眠るための準備

## 急

に気温が下がり、秋らしくなってきたこの頃。これから、毎日見ている山や公園、街路樹などが少しずつ赤やオレンジ、黄色に色付いてくることでしょう。

皆さんは紅葉の仕組みをご存じですか？

木は乾燥の厳しくなる冬に向けて葉を落としますが、葉を落とす前、木は枝と葉の間に「離層」と呼ばれる壁を作ります。この壁が作られると、木から葉に水分などの養分が行き届かなくなり、葉の緑色が消え、イチヨウのように黄色く見えるようになります。葉の種類によって持つ色素は異なり、モミジのように赤く変化する葉は、葉に残っていた養分が赤い色素を作り出すと考えられています。

今年の市内の紅葉時期は、猛暑の影響で平年より1週間程度遅くなるようですが、11月下旬から12月中旬にかけて見頃となる見込みです。

今月号では紅葉をテーマに、市内の紅葉スポットをご紹介します。色とりどりの大自然に出かけてみませんか。

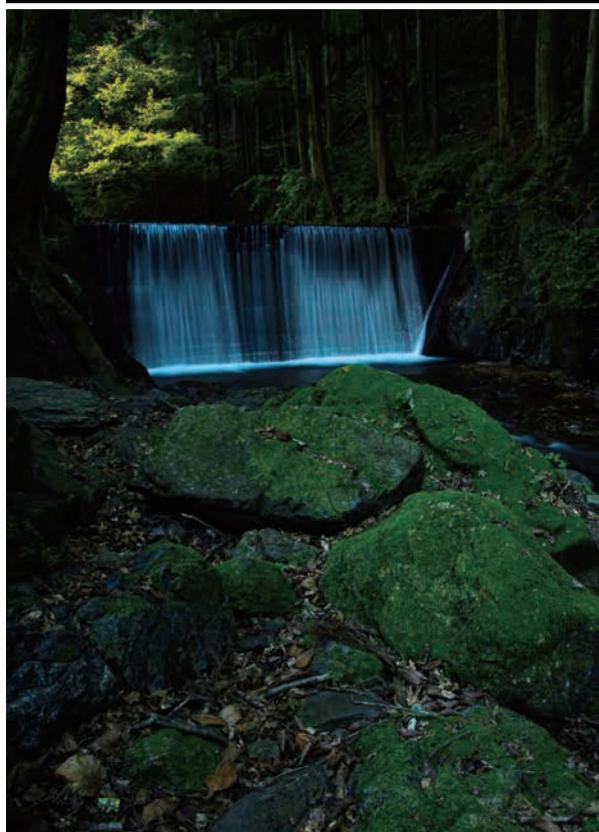
※ご紹介する紅葉の写真は今年撮影したものではありません。

紅葉の見頃

11月中旬～下旬

作原町

ほうらいさん  
蓬萊山



木々に日の光が当たると水面が黄金色に輝き、幻想的な雰囲気を漂わせます。